

2023年9月 (株)三越伊勢丹ホールディングス 国内百貨店事業 売上速報



三越伊勢丹ホールディングス

2023年10月2日

■2021年4月から収益認識基準の適用がスタートいたしましたが、売上速報・売上確報で開示する国内百貨店事業の売上につきましては従来の総売上高で開示いたします。

国内百貨店事業 売上

(株)三越伊勢丹 店舗	前年比	4-9月累計
伊勢丹新宿本店 店頭	124.6%	120.4%
三越日本橋本店 店頭	115.3%	111.2%
三越銀座店	141.1%	142.9%
伊勢丹立川店	103.5%	108.6%
伊勢丹浦和店	100.1%	106.2%

	前年比	4-9月累計
(株)三越伊勢丹 計 ①	121.8%	119.6%

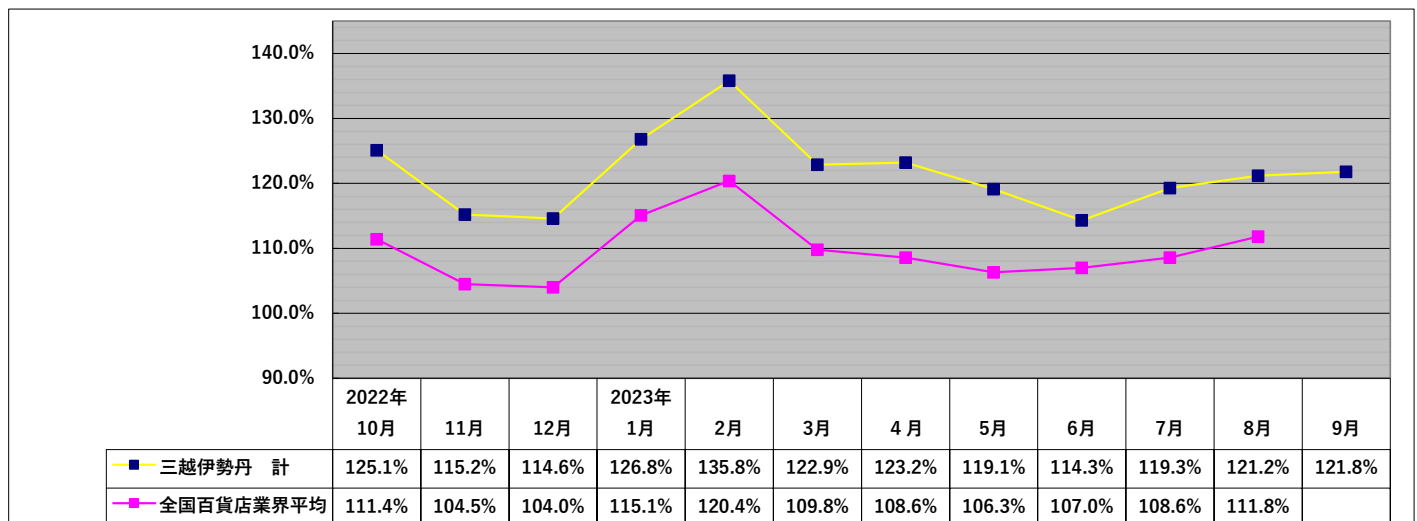
グループ百貨店事業会社	前年比	4-9月累計
札幌丸井三越	107.1%	113.3%
函館丸井今井	97.1%	101.7%
仙台三越	96.4%	102.2%
新潟三越伊勢丹	104.8%	102.2%
静岡伊勢丹	98.4%	99.4%
名古屋三越	110.1%	108.7%
広島三越	102.2%	99.4%
高松三越	109.1%	103.1%
松山三越	100.2%	96.1%
岩田屋三越	123.5%	112.9%

	前年比	4-9月累計
国内グループ百貨店 計 ②	110.7%	108.1%

	前年比	4-9月累計
国内百貨店 計 (①+②)	117.7%	115.1%

過去1年間の月別売上高（前年比）推移 [三越伊勢丹・全国百貨店業界平均]

※数字は速報値です。三越伊勢丹計は既存店計の実績です。



概況

○両本店を中心に、引き続き高付加価値商品の売上が牽引し、売上前年比は(株)三越伊勢丹計で121.8%、国内百貨店計で117.7%であった。
また、伊勢丹新宿本店は2022年4月以降、18ヵ月連続で2018年度を上回る実績で推移をしており、これまで9月単月での売上が過去最高であった2019年9月実績をも上回った。

○伊勢丹新宿本店・三越日本橋本店では、お客様向けのイベントや外国展催事の実施により、売上が大きく伸長した。また、ラグジュアリーブランドやデザイナーズブランドを中心に秋物軽衣料（カットソーやセーター等）やハンドバッグ・宝飾への関心の高さが継続している。

○免税売上はラグジュアリーブランドのハンドバッグ・宝飾などが好調で、東京・札幌・福岡の店舗を中心に大きく伸長したことで、8月に引き続き国内百貨店計（既存店）で、コロナ前の2018年同月実績を超えた。

お問い合わせ先

【三越伊勢丹ホールディングス 広報担当】TEL：050-1704-0684
【三越伊勢丹ホールディングス IR担当】TEL：080-7577-7640/090-8593-0298/080-2082-2777